

# 「あなたのやりたいこと」は 何ですか？

～活動参加推進プログラムの実践を通じて～



施設名：愛と結の街(デイサービス はなぶさ)

発表者：介護福祉士 福元 綾子

共同研究者：准看護師 濱田 ひとみ

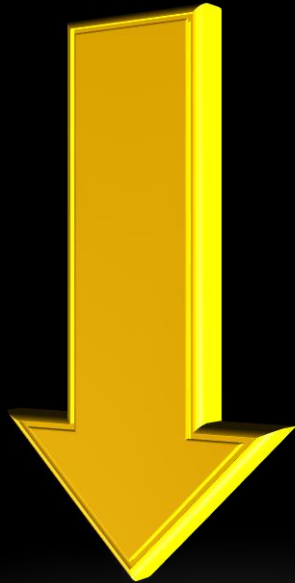


# 《はじめに》

・ これまでも利用者が 「住み続ける地域の中でもっと様々な活動に参加出来るようになる」ことを目的に様々な取り組みをした。



野菜の無人販売



体験型の外出レク  
例) 草木染め

しかし、集団的な取り組みが中心となっていたので主体的に取り組むメンバーが固定されてしまった。



## 《はじめに》

- 今回は、利用者の「やりたいこと」に焦点を当てた。
- それに取り組みめるように「活動チェックシート」及び「活動参加推進プログラム」を導入して実践を試みた。



# 《対象者・方法》 通所介護利用者4名(要支援～要介護2まで)

期間:平成28年8月1日～9月1日(上記スケールの評価は8月1日に実施)

	A氏(男性)	B氏(女性)	C氏(女性)	D氏(女性)
介護度 ／年齢	要支援2 / 79歳	要介護1 / 83歳	要介護1 / 82歳	要介護2 / 91歳
疾患名	脳出血後遺 症(軽度の 言語麻痺)	脳梗塞、 バセドウ病	膠原病 (リウマチ)	肺結核 (治癒)、 高血圧症
MMSE	30 / 30点	29 / 30点	29 / 30点	18 / 30点
QOL PGC モラール スケール	10 / 17点	7 / 17点	10 / 17点	10 / 17点
活動内容	<b>「マンカ ラ」</b> ゲーム	<b>手芸</b> (片手 編み機他)	<b>手芸、 園芸</b>	<b>手芸</b> (片手 編み機他)



# 《対象者・方法》 デイサービスはなぶさ 活動チェックシート No.1

デイサービスはなぶさ 活動チェックシート											初回							
											更新							
											回目							
作成日	年	月	日	ふりがな				年齢	歳	介護度	要支援	要介護	性別	No.1				
				利用者氏名							1	2	1		2	3	4	5
手段的日常生活行為				している	これから してみたい	関心なし	備考欄			手段的日常生活行為				している	これから してみたい	関心なし	備考欄	
電話をかけることができる										日用品の買い物に行くことができる								
電話が掛かってきたら受けることができる										一人でバスや電車等を利用して計画的に外出することが出来る								
買い出しも含めて計画的に食事の準備や給仕が出来る										友人や知人、親戚宅を訪ねることがある								
材料が準備されていたら自分で計画して準備する										請求書の支払いをすることが出来る								
準備された食事を温めたり、給仕することが出来る										日常的に金銭の管理を行っている								
食事の後片付けが出来る										銀行や郵便局等に行って預金や貯金の出し入れが出来る								
ゴミの分別が出来る										書類等を読んで内容を把握して適切に記入することが出来る								
ゴミを適切な場所に捨てる事が出来る										手紙や日記を書いている								
居室の掃除をすることが出来る										新聞や本を日常的に読んでいる								
居室の物を整理整頓出来る										家族や親戚、友人、知人らと団欒や会話をする機会がある								
洗濯をすることが出来る										家族や親戚、友人、知人らの相談に乗ることがある								
衣服をたたんで整理することが出来る										地域の会合や活動に参加する機会がある								
寝具の準備や後片付けが出来る。										同世代以外の人らと交流する機会がある								
住居周囲の草取りなどの手入れが出来る										孫や子供らの世話をしている								
住居全体の掃除をすることが出来る										動物の世話をしている								



# 《対象者・方法》

# デイサービスはなぶさ 活動チェックシート No.2

デイサービスはなぶさ 活動チェックシート											初回				
											更新				
											回目				
作成日	年	月	日	ふりがな					年齢	歳	介護度	要支援	要介護	性別	No.2
				利用者氏名							1・2	1・2・3・4・5	男・女		
手段的日常生活行為				している	これからしてみたい	関心なし	備考欄	手段的日常生活行為				している	これからしてみたい	関心なし	備考欄
友人らと遊ぶ機会がある								映画・演劇・演奏会を見に行く機会がある							
ボランティア活動をしている								茶道や華道に取り組んでいる							
住宅の電球や故障した器具の適切な修理や部品の交換が出来る								カラオケや歌唱に取り組んでいる							
季節が変わった際の暖冷器具の設定や寝具の交換が出来る								楽器演奏や音楽鑑賞に取り組んでいる							
住居の戸締りをしている								将棋や囲碁、麻雀等のゲームに取り組んでいる							
裁縫や衣類の出し入れを行っている								ウォーキングやランニングに取り組んでいる							
浴室やトイレを常に清潔で使いやすい状態にしている								ラジオ体操等の体操に取り組んでいる							
レストランや居酒屋に行く機会がある								ゴルフやグランドゴルフ、水泳、テニス等のスポーツに取り組んでいる							
神社・お寺参りや宗教活動を行っている								社交ダンスや舞踊等に取り組んでいる							
生涯学習に取り組んでいる。また歴史にも関心がある								競馬、パチンコ、競艇、競輪等に取り組んでいる							
俳句や短歌に取り組んでいる								手芸や工芸(日曜大工等)に取り組んでいる							
書道・習字に取り組んでいる								園芸に取り組んでいる							
絵画(絵描き全般)に取り組んでいる								テレビを視ることが好きである							
パソコンや各種ソフトを扱うことが出来る								各地の旅行や温泉に行くことが好きである							
写真撮影に取り組んでいる								その他 ( )							



# 《対象者・方法》

H 年		デイサービスはなぶさ 活動参加実践シート(個別機能訓練計画・評価表)		ご利用者名		様		No.1		
第1段階～身の回りのことで、これまでやらなかったことに挑戦する(IADLの達成目標を設定)										
○私がやりたいこと(目標)										
○やりたいことの実施内容(行動計画表)										
○スタッフの支援内容										
○実施時間/場所										
8時30分										
12時										
16時40分										
○評価スケール( 今回の点数/満点時の点数 ) ※必要に応じて評価										
評価スケール		開始時( / )		1カ月目( / )		2カ月目( / )		3カ月目( / )		備考
AYM(愛と結の街式)		/ 点		/ 点		/ 点		/ 点		
QOLPGCモラル		/ 点		/ 点		/ 点		/ 点		
IADL尺度		/ 点		/ 点		/ 点		/ 点		
MMSE		/ 点		/ 点		/ 点		/ 点		



# 《対象者・方法》

# デイサービスはなぶさ 活動参加実践シート No.2

1 カ月目		デイサービスはなぶさ 活動参加実践シート(個別機能訓練計画・評価表)					ご利用者名		様 No.2	
○実施日										
開始日( / )	1 カ月目実施日	/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
○達成度(目標に到達出来たかどうかの自己評価)										
とても上手かった		まあまあ上手かった		どちらともいえない		あまり上手いかなかった		全く上手いかなかった		
5		4		3		2		1		
○評価/課題										
2 カ月目										
○実施日										
開始日( / )	2 カ月目実施日	/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
○達成度(目標に到達出来たかどうかの自己評価)										
とても上手かった		まあまあ上手かった		どちらともいえない		あまり上手いかなかった		全く上手いかなかった		
5		4		3		2		1		
○評価/課題										
3 カ月目										
○実施日										
開始日( / )	3 カ月目実施日	/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
		/	/	/	/	/	/	/	/	
○達成度(目標に到達出来たかどうかの自己評価)										
とても上手かった		まあまあ上手かった		どちらともいえない		あまり上手いかなかった		全く上手いかなかった		
5		4		3		2		1		
○総合評価(課題や次回の取り組みに活かしたいことも含めて)									目標達成度(達成時は次の段階へ)	
									<input type="checkbox"/> 達成	
									<input type="checkbox"/> 一部	
									<input type="checkbox"/> 未達	

◆目標を達成出来るよう前向きに挑戦して下さい。但し、体調が悪い日は無理のない範囲で取り組みましょう。





# 《結果①》



←A氏

もともと社交的な性格だったが言葉が不明瞭で他者交流を控え気味となる。ゲームを通し他利用者、スタッフと明るく接する事が出来た。

QOLPGCモラールスケール

10点⇒11点↑

B氏→編み物が好きであった。片手編み機に興味を示す。初めは理解できなかったがスタッフが繰り返し支援した事で、自宅でも編み物を始めるきっかけになった。

QOLPGCモラールスケール

7点⇒12点↑



# 《結果②》

QOLPGCモラールスケール

10点⇒11点



**C氏** 園芸活動と手芸の両方に取り組んだ。自宅で要介護者である夫の介護を家族と一緒に行っており、相当のストレスを溜め込んでいた。表情も塞ぎがちであったが、熱中出来る時間が作れたことで表情も明るくなりストレスの緩和に繋がった。

**D氏** 手芸に取り組む前は、塗り絵に取り組んでいたが次第に関心が薄れて何もしなくなかった。しかし、手芸は時にスタッフの声掛けが必要であるがコツコツと取り組んでいる。自宅でも身の回りのことに気が向くようになって、「玄関先の草取りをしたい」「同居している孫に料理を食べさせたい」との想いを語るようになった。

QOLPGCモラールスケール

10点⇒16点↑



## 《考察・まとめ》

- ・活動チェックシートを用いて、利用者としっかりと向き合い「**やりたいこと**」を聞き出すことが出来た。
- ・スタッフが利用者の持てる力を引き出すことを考えて行動していたことも、結果的には「**本当はこれをやりたい**」という利用者の想いに**応えていなかった**と反省。
- ・活動チェックシート」はやりたいことを引き出す有効なツールになり得ると考えるが、同時に**利用者の想いを引き出す**為には**相應のスキルが求められる**ことが解った。



ご清聴ありがとうございました

